

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 10月 30日
留学先大学	ジーゲン大学（日本語名） Universität Siegen（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名：学部3 現地言語での名称：Fakultät III <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2024年9月～2025年2月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部商学科
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

とりあえずネットで探せるものは全て調べました。また過去に渡航した先輩たちに個人的に連絡を取り質問したりもしていました。それでもなにかしら分からないことや現地到着後に不具合や予測不能の事態が起きるかもしれません。しかしそれは誰にでも起こり得ることなので、過度に心配する必要はないです。なんだかんだなんとかなります。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：学生ビザ	申請先：ドイツ連邦共和国大使館（東京）
ビザ取得所要日数：約2週間 （申請してから何日/何週間要したか）	ビザ取得費用：75ユーロ（約12000円）
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？	
現地の入学許可証、閉鎖口座の残高証明書、両方（現地と明治）の健康保険に加入した証明書、保険が渡航先をカバーしていることを示す書類、パスポート、住所は決まっていなくても問題なし、	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
ホームページで来館予約をした後に出向く。予約はかなり埋まりがちなので早めに済ませておくことを強く勧める。私は渡航3か月前にビザ申請をした。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
面接というよりは簡単な質問を日本語で行うだけだった書類が足りない場合は後でメールで送付することなどができた。	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
特になし。	

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

ドイツは日本以上に現金主義なので現金を持って行くことをお勧めする。（日本で両替するのがベスト）
EU 圏外からドイツに入国する人は全員閉鎖口座(Blocked account)と言うのを作らなければいけません。これは滞在月分の生活費を入金し、現地に到着後に毎月決まった額を使えるというものです。私は Expatrio というサービスを使いました。ほとんどの人がこれを使っており、とても使いやすいのでお勧めです。

III. 現地到着後のなぐれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	JAL				
航空券手配方法	JAL のホームページ ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	フランクフルトアムメイン 国際空港	現地到着時刻	17:30		
キャンパスへの 移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配 の迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	14 時間（直行便）				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

空港からフランクフルト中央駅までタクシー（35 ユーロ）＋フランクフルト中央駅からジーゲン駅まで電車（20 ユーロ）

自分は危ない目には遭いませんでしたが、フランクフルト中央駅周りは少し雰囲気が悪かったです。特に到着日は荷物も多いと思うので、慣れない内は荷物を持ちながら一人で夜は歩かない方がいいかもしれません。

大学到着日	9 月 18 日 13 時頃
-------	----------------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居の申込み手順	大学側から寮の案内がありそのホームページから申し込める。種類が複数あり、場所や間取りもバラバラなのでよく調べておいたほうがよい。自分の希望通りにならない場合もあるので早めに申し込んでおいたほうが良い。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

トラブルは特に無し。しかし自分の周りでは到着後も住居が見つからない人もいた。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9/23～10/2
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容の様子は？	ドイツ生活での役立つ知識・情報やドイツ語のワークショップであった
留学生用 特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10 月 8 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？

私は既に日本でビザの取得を済ませていたので必要はなかった。現地で滞在許可を申請するならかなりの時間を要するため、渡航前にビザを取得することを強くお勧めする。そもそも役所の手続き関係は時間が掛かることが多いので。私の友達で到着してから滞在許可証をもらうまでに3、4か月かかっている人も居た。

2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

閉鎖口座のアクティブ化：渡航前に入金した資金を使えるようにするもの。（全てアプリでできる）
銀行口座の開設：Sparkasse という銀行はオリエンテーションのときに大学がやってくれるらしいが、自分はcommerz bank という別の銀行で開設したため時間がかかった。

3. 現地で銀行口座を開設しましたか？ 手順方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

Commerz bank と言うところで開設した。シンプルに自分がオンラインバンクの認証を仕方を知らなかったので時間が掛かってしまった。店舗に出向けば親切に教えてくれたので、分からないことがあれば遠慮せずに質問しにいきましょう。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手順方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

現地で eSIM を契約した。サブ端末などを持っている人もいたがその必要はないと思う。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に（7月15日頃）

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他（ ）

到着後に（9月26日頃）

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他（ ）

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

Oh-o Meiji のようなポータルサイトがジーゲンにもあるので、そこから履修登録をした。どの科目も初回の授業の教室に出向けば入れてくれる場合がある（データ上定員オーバーでも全員が出席するとは限らないため、来ていない人の枠に入れてもらえる事例が多々ある）。先生によっては留学生と言うことを考慮してくれる人も居る。全体的にシステムが緩く、交渉・相談・質問すれば柔軟に対応してくれる。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

履修登録期間が2回のフェーズに分けて行われた。上記の通り、1度目は7月の中旬、2度目は9月下旬。どちらも自由に科目を追加・削除できるが、早めに登録しておいた方が定員オーバーしたときに漏れる可能性を下げられる。またポータルサイトで履修人数を見られるのだが、定員オーバーしている場合でも初回の授業に行けば来てない人の分の枠に入れてもらうことがあるため、授業当日までにあきらめないようにしましょう。語学の授業は自分が希望するレベル通りにならない場合がある。私はドイツ語のA2の授業を取ろうとしたがレベル分けテストの点数が良くなかったためA1.2のクラスになった。

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5:00							
6:00							
7:00	起床						
8:00	DeutschA1.2					旅行 or 家事 or 勉強	旅行 or 家事 or 勉強
9:00	〃	起床	起床				
10:00	〃	International human resource management		起床	起床		
11:00	〃	〃		ジム	ジム		
12:00	昼飯	昼飯	Wirtschaft english	〃	〃		
13:00	ジム	World trade law	〃				
14:00	〃	〃	昼飯	日本語の授 業のお手伝 い	European international economic law		
15:00		〃		〃	〃		
16:00	家事		English C1	〃			
17:00		家事	〃				
18:00			〃				
19:00			〃	Intenational stammtisch	たまに夜出 発の旅行		
20:00				〃			
21:00				〃			
22:00							
23:00	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠
24:00							

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

生活全般

最初にジーゲンと言う町をマップで見たときは田舎そうで大丈夫かなと心配しましたが、心配無用でした。生活に必要なものはなんだかんだ揃っていますし、電車などで他の町に簡単に出かけることができます（よく遅れるのでそこには注意を）。また学生だと高速列車（ICE/IC）以外の公共交通機関は無料で乗ることができます。さらにフランクフルト国際空港から2時間ほどでの距離なのでEU圏内へのアクセスも簡単です。それだけではなく、日本以上に学生の特典は非常に多いので学生が住みやすい国だなと思いました。また満員電車などは存在しないのでその点も非常に快適です。さらに学生寮の場合は家賃に水道光熱費が含まれているためかなりお得です。

留学と聞くと英語圏（アメリカ・イギリス・オーストラリア等）を思い浮かべるかもしれませんが、ですがこの地球には非英語圏の国の方が多いのです。皆さんが思うほど非英語圏の留学は大変ではありません。ドイツに限らずヨーロッパは全体的に普通に英語が通じますし、英語で開講されている授業も結構あります。もちろん現地の言葉ができるに越したことはないですが、英語さえできれば普通に生活できるので言葉ができないからといって非英語圏を選択肢から除外するのはやめましょう。

物価

高いと思われがちですが、そうでも無かったです。スーパーの買い物ではあまり日本と変わりませんでした。特にアルコール類、パンなどは日本よりも安いです。その代わり魚類は高かったです。注意しておかないといけないのがドイツはかなり現金主義で、キャッシュレス決済の普及率は日本の半分です。（※総務省統計局より）チェーン店などはキャッシュレスが普及していますがレストラン、バー、パブ等は現金のみの場所が多いです。逆に同じEUでもスウェーデンなどは現金が使えないなど、国によって大きな違いがあるため旅行をする場合はよく調べてから行きましょう。

治安

治安に関してですが前述したように田舎町なので治安は普通にいいです。深夜に一人で歩いたことがありますが特に危険は感じませんでした。ただ大都市の駅周辺などは少し雰囲気が悪い時もあるので油断はしないようにしましょう。特に日本のパスポートは一番狙われるので用心しましょう。

授業・プログラム

これは私の個人的な感想ですが、非英語圏の方が周囲の人間と対等にコミュニケーションを取れるように感じます。例えば各国からくる留学生にとって英語とドイツ語は両方とも外国語です。そして現地人（この場合はドイツ人）にとっても英語は外国語です。お互いが外国語で話す環境なので、英語圏のように英語話者だけが言語の意味で有利な立場になるという状況はあまりないため、心理的に楽でした。またお互い外国語を頑張っていて喋っているので、言語学習と言う意味でもお互いを高め合える気がします。ぶっちゃけた話、英語圏よりも競争率は低いです。

最後に、皆さんも分からないことや不安なことはいっぱいあると思いますし、私もそうでした。しかし、海外に住みながら勉強するという経験は今しかできないと思います。（ちなみに私は半年留学の予定ですが1年にすればよかったと後悔しています。それくらい楽しいです）

日本での大学生活も楽しいと思いますが少し刺激が足りないと感じますし、この経験に勝るものはないです。また一度海外生活を経験すれば逆に日本の良さが見えてくるので物事の考え方も変わります。もし少しでも留学や海外生活に興味があるのならば挑戦する価値は絶対にあります。社会人になってから、あの時留学しておけばと後悔しても遅いですし後戻りはできません。交換留学と言う恵まれた機会を享受できるのは今しかありません！！